

## 復活節第 3 主日特祷

神よ、誉れあるみ子は、パンを裂くみ姿のうちに、ご自身を弟子たちに示されました。み恵みによって、わたしたちの信仰の目が開かれ、贖いのすべてのみ業のうちに主を見出すことができますように、父と聖霊とともに一体であって世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

## 旧約聖書 ミカ書 4章1節-5節

4:1 終わりの日に、主の家の山は、山々の頭として堅く立ち、どの峰よりも高くそびえる、そして、もろもろの民が川の流れのように、そこに向かい、2 多くの国民が来て言う、「さあ、主の山、ヤコブの神の家に登ろう、主はその道を私たちに示してくださる、私たちはその道を歩もう」と、教えはシオンから、主の言葉はエルサレムから出るからだ。3 主は多くの民の間を裁き、遠く離れた強い国々のためにも判決を下される、彼らはその剣を鋤に、その槍を鎌に打ち直す、国は国に向かって剣を上げず、もはや戦いを学ぶことはない。4 人はそれぞれ自らのぶどうの木、いちじくの木の下に座し、脅かす者は誰もいないと、万軍の主の口が語られる。5 どの民もおのおの、自らの神の名によって歩む、私たちは私たちの神、主の名によって、とこしえに歩む。

## 日課詩篇 第 98 篇

- 1 新しい歌を主に歌え。神は不思議なみ業を行われた // その偉大な右手、尊いみ腕は救いの力
- 2 主は救いを示し // 諸国の民に正義を現された
- 3 慈しみとまことをもって、イスラエル之家に心を留められる // 遠く地の果てまで、すべての者が神の救いを見た
- 4 世界よ、主に向かって喜びの声を上げ // 声を放ち賛美の歌で神をほめよ
- 5 豎琴を奏でて主をたたえ // その調べに合わせてほめ歌え
- 6 ラッパと角笛を吹き鳴らし // 王である主のみ前で喜びの声を上げよ
- 7 海とそこに満ちるものはどよめき // 世界とそこに住む者は歌え
- 8 川の流れば手を打ち鳴らし // 山々はともに主のみ前に喜び歌え

9 神は世界を審きに来られる // 正義で世界を、公正ですべての民を審かれる

#### 使徒書 使徒言行録 4章5節－12節

4:5 翌日、議員、長老、律法学者たちがエルサレムに集まった。6 大祭司アンナスとカイアファとヨハネとアレクサンドロと大祭司一族が集まった。7 そして、使徒たちを真ん中に立たせて、「お前たちは何の権威によって、誰の名によってこんなことをしたのか」と尋問した。8 その時、ペトロは聖霊に満たされて言った。「民の指導者たち、また長老の方々、9 今日私たちが取り調べを受けているのは、病人に対する善い行いと、その人が何によって癒やされたかということについてであるならば、10 皆さんもイスラエルの民全体も知っていただきたい。この人が良くなって、あなたがたの前に立っているのは、あなたがたが十字架につけ、神が死者の中から復活させられたナザレの人イエス・キリストの名によるものです。11 この方こそ、『あなたがた家を建てる者に捨てられ、隅の親石となった石』です。12 この人による以外に救いはありません。私たちが救われるべき名は、天下にこの名のほか、人間には与えられていないのです。」

#### 福音書 ルカによる福音書 24章36節－48節

24:36 こう話していると、イエスご自身が彼らの真ん中に立ち、「あなたがたに平和があるように」と言われた。37 彼らは恐れおののき、霊を見ているのだと思った。38 そこで、イエスは言われた。「なぜ、取り乱しているのか。どうして、心に疑いを抱くのか。39 私の手と足を見なさい。まさしく私だ。触ってよく見なさい。霊には肉も骨もないが、あなたがたが見ているとおり、私にはあるのだ。」40 こう言って、イエスは手と足をお見せになった。41 彼らが喜びのあまりまだ信じられず、不思議がっていると、イエスは、「ここに何か食べ物があるか」と言われた。42 そこで、焼いた魚を一切れ差し出すと、43 イエスはそれを取って、彼らの前で食べられた。44 イエスは言われた。「私がまだあなたがたと一緒にいたときに、語って聞かせた言葉は、こうであった。すなわち、私についてモーセの律法と預言者の書と詩編に書いてあることは、必ずすべて実現する。」45 そしてイエスは、聖書を悟らせるために彼らの心を開いて、46 言われた。「次のように書いてある。『メシアは苦しみを受け、三日目に死者の中から復活する。47 また、その名によって罪の赦しを得させる悔い改めが、エルサレムから始まって、すべての民族に宣べ伝えられる。』48 あなたがたは、これらのことの証人である。